

今月のことば

### 大晦日 定めなき世の 定めかな

井原西鶴

# 照光寺だより

発行  
真宗大谷派 照光寺  
滋賀県蒲生郡日野町内池655  
電話 (0748) 52-2364  
有線 2-2384  
http://www.shoukouji.net/

## 報恩講嚴修の御礼

去る十一月二日 賑々しく終えさせ  
三日に厳修されていただいたこ  
ました、報恩講にと、親鸞聖人の御  
御門徒の皆さま方 恩、門信徒の皆さま  
には多数、ご参詣 までの御懇念の賜物  
いただき世話方・と厚く御礼申し上げ  
年行事の皆さま方 げます。ありがと  
に、御尽力を賜り うえございました。

## 年末行事のお知らせ

年末恒例の本 また大晦日に  
堂すす払い」を十 は、除夜の鐘撞き  
二月九日(日)午 をメインとした  
後二時から実施い 除夜会」を開催  
たします。年越 いたします。年越  
本堂すす払い」 しそば・甘酒など  
は、本堂内外の一 の接待も準備して  
年の埃を取り払 堂内を暖かくして  
う、天井・梁・柱 お待ちしています  
などの高い所の清 ので、門信徒のみ  
掃作業が主とな なさま、ご家族・  
り、男性の方々の ご親類おそろいで  
ご協力をぜひお願 せび、除夜会にお  
いたします。 越しくください。



話

## 定例行事のお知らせ

来る五日(水) 会・忘年会を八日  
には、速夜米寄せ (土)午後七時よ  
を午前九時〜十一 開催させていた  
時のあいだ行わせ だきます。  
ていただきます。 十六日(日)に  
また、年末恒例 は、年度末勘定会  
の尼講忘年会を六 を午後三時より開  
日(木)の午前十 催させていただきます  
一時より、仏婦絵 ます。

## 推進委員研修会が開催される

去る十一月十三 講師の先生によ  
日(火)、二十六 る講義や座談会な  
日(月)の両日 どころ行われ、皆さ  
に、推進委員研修 んそれぞれ熱心に  
会が照光寺にて開 受講していただき  
催されました。 ました。



講義の様子

## 仏事のイロハ

除夜の 鐘の音色 数は次のような複  
を聴きな 数の説があるとい  
から、今 われています。  
① 煩惱の数を表す  
年一年間 ② 一年間を表す  
を心静か 月の数の十二、二  
に振り返 十四節気の数の二  
るといっは 十四、七十二候の  
日の恒例行事とし 数の七十二を足し  
て定着していま た合計の百八つ  
す。  
③ 四苦八苦を表す  
除夜の鐘は百八 四苦八苦を取り払  
回撞かれますが、 うということ、  
この「百八」とい 四×九十八×九百  
う数の由来につい 八つとなります。



## 敬弔

ご生前のご遺徳を偲び、謹  
んで哀悼の意を表します。  
法名 瑞華院釋尼妙歡  
俗名 藤川 つた 殿 藏王  
十一月二日寂 九十三歳

## 十二月の行事予定

- 五日(水) 速夜米寄せ 午前九時〜十一時
- 五日(水) 会計部会議 午後七時
- 六日(木) 尼講忘年会 午前十一時
- 八日(土) 仏婦総会・忘年会 午後七時
- 九日(日) 本堂すす払い 午後一時
- 九日(日) 会計監査会 午後四時
- 十一日(火) 推進員前期講習会 午前九時半
- 十六日(日) 年度末勘定会 午後三時
- 三十一日(月) 除夜会・鐘撞き 午後十時

## 編集後記

師走に入りに、この年  
り、今年も早 末の時期を  
いものであと 迎えるたび  
1か月を残す に改めて、  
のみとなりま 月日の流れ  
した。 の速さを感じ  
死陰矢の如し」 じさせられ  
という言葉のよう ます。

